

リスクアセスメント：第3種有機溶剤〔検知管法・評価指標〕

環境・健康

第3種有機溶剤は作業環境測定の義務付けがないため、作業環境測定等がほとんど行われていないこと、また多数の成分が混在することなどから、検知管法によるリスクアセスメントは簡便で有用な方法と考えます。下記表に第3種有機溶剤7物質の評価の指標（許容濃度あるいは関係主成分の許容濃度を参考に任意に設定した値）と測定に用いる検知管を示しました。なお、検知管法は、妨害成分の影響を受けやすいこと、また、成分の分別定量ができないためスクリーニング的な評価とし、必要に応じガスクロマトグラフ分析法などにより測定することが望まれます。

第3種有機溶剤の評価の指標と使用検知管

物質名	主成分	許容濃度		評価の指標	使用検知管
		産 衛	ACGIH		
ガソリン	ヘキサン類、ヘプタン類	100ppm	300ppm	100ppm	ガソリン (ヘプタン校正)
コールタールナフサ	芳香族炭化水素	—	—	50ppm (仮にトルエン)	芳香族炭化水素 (トルエン校正)
	パラフィン系、ナフテン系炭化水素	—	—	300ppm (仮にオクタン)	高級炭化水素 (オクタン校正)
石油エーテル	ヘキサン (ペンタン、ヘプタン)	—	300ppm	300ppm (1057mg/m ³)	石油ナフサ (ヘキサン校正) ヘキサン
石油ナフサ	ヘキサン、ヘプタン類	—	—	300ppm (1057mg/m ³)	石油ナフサ (ヘキサン校正) ヘキサン
石油ベンジン	ヘキサン、ヘプタン (ペンタン、芳香族炭化水素)	—	300ppm	300ppm (1057mg/m ³)	石油ナフサ (ヘキサン校正) ヘキサン
テレピン油	α-ピネン、β-ピネン	50ppm	100ppm	20ppm (α-ピネン)	α-ピネン
ミネラルスピリット	重質石油留分	—	100ppm	100ppm (524mg/m ³)	ミネラルスピリット (ナン校正)

kes サポート

課 題	kes サポート
有害物質の体内ばく露状況の調査	生物学的モニタリング
有害物質の体外ばく露状況の調査	個人ばく露モニタリング
有害物質の体外ばく露の情報	作業環境測定
衛生診断、リスクアセスメント	作業環境測定、健康診断結果等に基づく衛生診断 リスクアセスメントの実施